

彙 報

本会記事

西南アジア研究会総会

2008年度総会は、先の会告のごとく、2008年12月20日午後2時から、京都大学文学研究科・文学部新館第1講義室において開催された。

間野英二会長の開会の挨拶に続いて、新谷英治氏を議長に選出し、議事に入った。まず久保一之委員から、会誌発行状況、会員数、会計等の会務についての報告が行われ、ついで、堀川徹監事から会計が適正に処理されている旨報告された。さらに、間野会長より会務担当者増員の必要性について説明があり、庶務委員の設置とそれに伴う会則の変更案（後掲会則第14～16条）が諮られ、賛成多数により可決された。続いて、間野会長の委嘱により、篠田知暁、辻田明子、岩本佳子、小倉智史、佐治奈通子の5氏が庶務委員に就任した。その後、近年の会誌発行の経費や会費納入状況をふまえて、繰越金増加の問題について話し合われた。

総会議事後、東京大学大学院人文社会系研究科准教授 大稔哲也氏に「オールド・カイロの野帳から——庶民生活、伝統産業と墓地居住——」と題してご講演いただき、最後に前川和也副会長の閉会の挨拶をもって終了した。

会費納入のお願い

本誌第69号発送時に2008年度会費（第69-70号相当分）および滞納金をご請求申し上げたところ、多くの方からご協力が得られました。誠に有難く存じ上げます。

しかしながら、いまだご入金いただけていない会員の方も、少なくありません。第69号発送時にご通知した、会費納入状況をご確認の上、早々にお支払いいただけるようお願い申し上げます。

ご投稿のお願い

より充実した誌面をお届けできますよう、会員の皆様の活発なご投稿をお待ち申し上げます。論文、研究ノートや書評に限らず、研究動向・学界動向その他、有益な各種情報もお寄せ下さいますようお願い申し上げます。投稿規定は本誌第68号末尾に掲載しておりますので、原稿作成の際ご参照下さるようお願い致します。